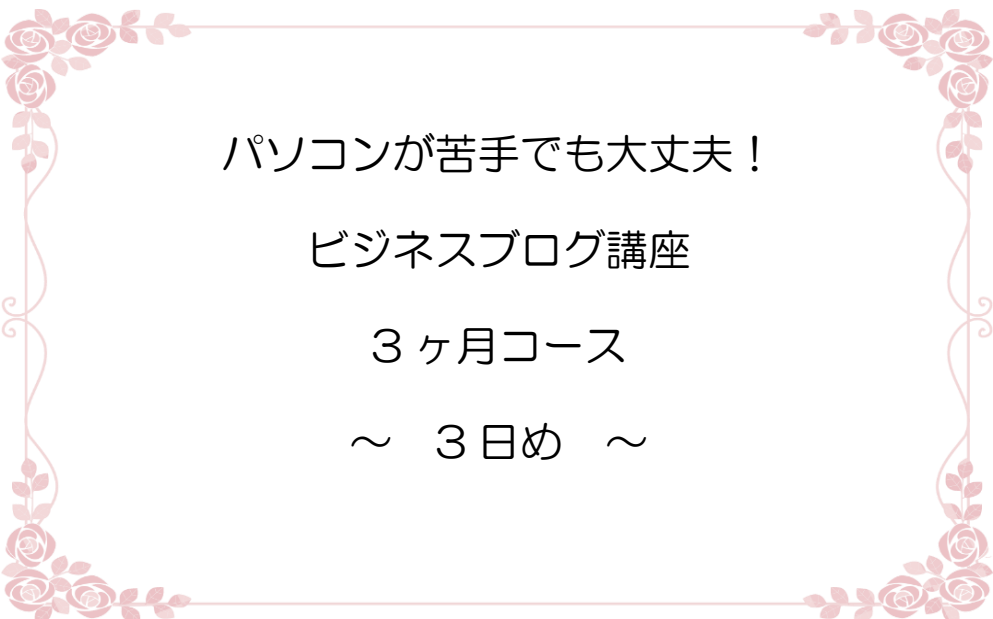




パソコンが苦手でも大丈夫！

ビジネスブログ講座

3ヶ月コース

～ 3日め ～

伊藤 史子

● 囲み枠の作り方

こちらのサイトの囲み枠のタグを使う

<https://wkbphrase.jimdo.com/amecare%E3%82%BF%E3%82%B0/>

AmeCare [amecare]

* アップロード 紹介リンク 記事編集 アメプロ管理 ユーティリティ 設定

定型タグ

▼ OK [定型タグの設定]

囲み枠

デフォルト ▼ OK [囲み枠の設定]

囲み枠のプレビュー
囲み枠のプレビュー
囲み枠のプレビュー

投稿・複製

記事を投稿 アメンバー限定投稿 記事を複製

AmeCare ver.0.9.1.1

■ 新規囲み枠の登録

囲み枠の名前

囲み枠のタグ (囲み枠内の本文になる部分を %TEXT% と記述します)

新規登録 変更

囲み枠の場合

- ① 名前をコピーする
- ② タグをコピーする

■ 定型タグ

登録名

タイプ そのまま (HTML) ▼

登録する定型タグ

新規登録 変更 削除

定型タグ(見出し枠)の場合

- ① 名前をコピーする
- ② タグをコピーする

●メニューバーを設置する

- ①記事を作成する(ブログを書く→準備中です、でも OK)
- ②こちらのサイトのメニューバーの設置を使う

<https://ameblo.jp/wkbphrase/entry-12126884138.html>

ボタンの数を選択して下さい： ボタン5個で作る ▼

リンク先のアドレス1：

ボタンの名前1（12文字以内）：

ウィンドウの表示： 同じウィンドウで開く ▼

リンク先のアドレス2：

ボタンの名前2（12文字以内）：

ウィンドウの表示： 同じウィンドウで開く ▼

リンク先のアドレス3：

ボタンの名前3（12文字以内）：

ウィンドウの表示： 同じウィンドウで開く ▼

リンク先のアドレス4：

ボタンの名前4（12文字以内）：

ウィンドウの表示： 同じウィンドウで開く ▼

リンク先のアドレス5：

ボタンの名前5（12文字以内）：

ウィンドウの表示： 同じウィンドウで開く ▼

最後にメニューバーの色を選択して下さい 赤 ▼

ボタンの丸みを選択して下さい。 丸みなし（四角） ▼

上記の設定でタグを発行する

- ① ボタンの数を決める（以降を入力後にボタン数を変更すると、入力したものが消えるので注意！）
- ② リンク先のアドレス: URL をコピーする
ボタンの名前: 日本語
ウィンドの表示: 新しいウィンド
- ③ これを繰り返す
- ④ メニューバーの色を選択する
- ⑤ ボタンの形を選択する
- ⑥ タグを発行する

[illegible]

タグをコピーして、
フリースペースに
張り付けて保存

※もしこれで出ない場合は、基本設定から、配置の変更で「フリースペース」を「使用する機能」に持ってくる

ブログ(アメブロ)の特長

メリット

- 告知・案内や日々のことなど、総合的に使える。人となりも知ってもらえる
- ファンが付きやすい
- 流れにくい。
- 過去のものも探しやすい
- 再 UP してまた見てもらえる
- 人通りが多い
- ブログを書くことで検索にも強くなる
- 紹介リンクなどで広げてもらえるチャンスがある
- 読者登録・チェックリストなどこちらから、積極的に知ってもらえる(営業)

デメリット

- アメブロは原則的に商用不可。
- 最悪、**削除**も。
- 拡散力はそう強くない

アメブロだけの強みの機能。
検索よりも強い？！



Facebook の特長

メリット

- 「人となり」を知ってもらうもの
- この人から買いたいとなりやすい
- コメントしやすい
- ファンが付きやすい
- 拡散力が大きい
- 「友達」が「いいね」をして、勝手に知ってもらえる
- 女性は「〇〇さんがいい」と言ったものは信用してもらいやすい

デメリット

- 投稿が流れてしまう
- 過去のものを探しにくい
- 友達全員に投稿が流れるわけではない
- FB 内で売り込んでも、売れにくい

ホームページの特長

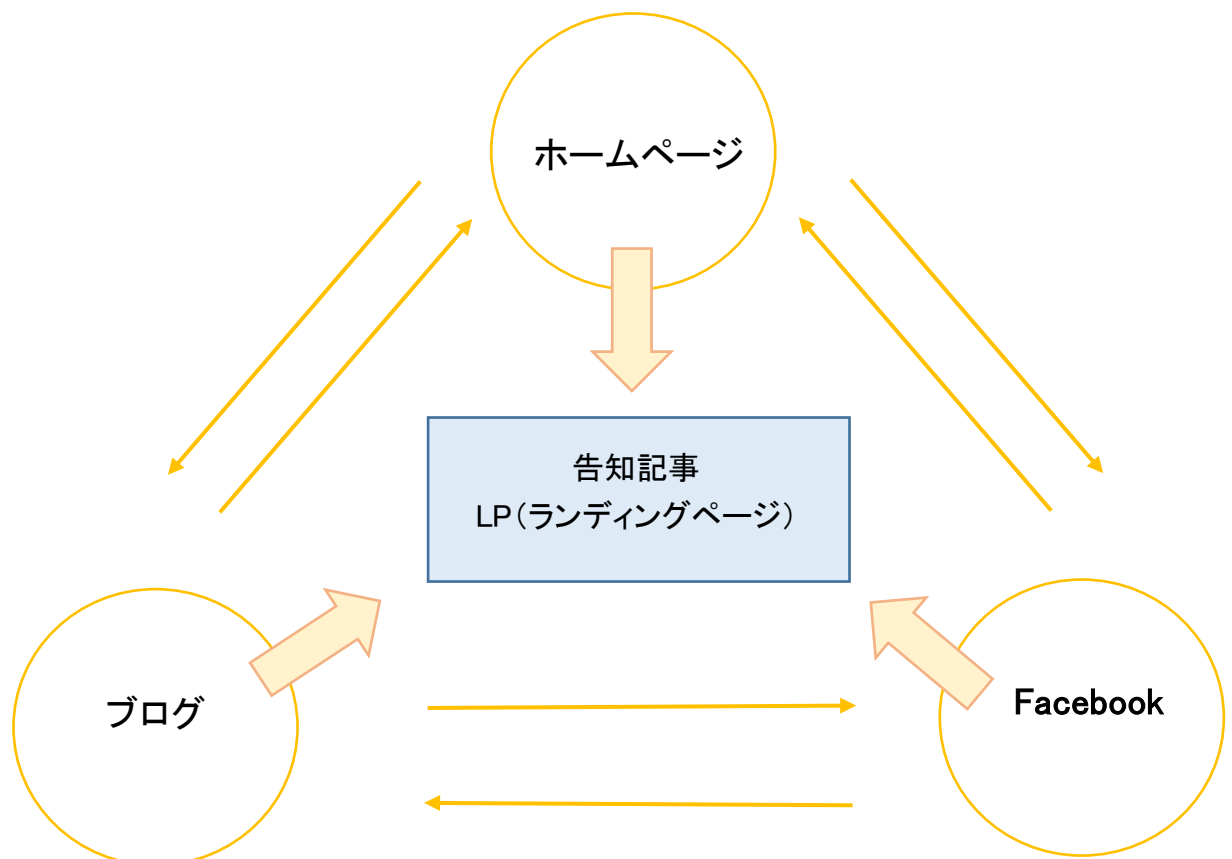
メリット

- 信用になる
- 記事が流れにくい。調べやすい。
- 無料サービスと違い、なくなることはない

デメリット

- サーバー代・ドメイン代がかかる
- 人通りが少ない
- 検索してもらいにくい(上位になるのは大変)
- 知ってもらいにくい
- ホームページだけでは自分で営業できない

ホームページ・ブログ・Facebook を、どうつないでいくか？



ブログ・Facebook・ホームページのひとつひとつでは、力は弱い
それぞれのメリット・デメリットを生かして、最強のツールにする